

R3県新人大会 ハンドボール競技専門部の対策

【参加者について】

1. 会場へ入場することができる参加者は、選手・部員（登録外生徒及び3年生も含む）・監督・引率・コーチ、保護者及び大会役員（補助員を含む）・審判・来賓等のみとする。
2. コロナ対策関係の名簿等の書類については以下のように対応する。
 - (1) 上記1の参加者は、（別紙1）体調記録表（中学生は各学校で使用しているものでも可）を大会2週間前から記入し、体調の把握を行うこと。（各自大会後1ヶ月は保管）選手・部員・引率・コーチ・補助員に関しては、（別紙1）体調記録表を顧問に提出すること。（顧問が保管）
 - (2) 監督は、回収した（別紙1）をもとに、（別紙2）学校同行者体調記録表を作成し、大会当日に本部に提出すること。補助員を出す中学校は、その生徒も（別紙2）に記載しておくこと。
 - (3) 保護者は、（別紙4）応援者（保護者等）体調記録表へ必要事項を作成し、大会当日に本部に提出すること。
 - (4) 大会役員・審判・来賓等は、来場時、（別紙3）来場者体調記録表を提出すること。大会補助員は上記（2）での対応となる。
 - (5) 選手・部員・補助員は、申込みを完了するまでに、（別紙5）同意書を作成し、監督に提出すること。（学校にて保管）

〈コロナ対策関係書類一覧〉

【監督】（別紙2）学校同行者体調記録表（本部に提出）

【大会役員・審判・来賓等】（別紙3）来場者体調記録表（本部に提出）

※（別紙1）は各自で保管ください。

【応援者】（別紙4）応援者（保護者等）体調記録表（本部に提出）

※（別紙1）は各自で保管ください。

3. マスクを着用すること。また、監督・引率・コーチは、事前に各参加校へ配付されたADカードを身に付けておくこと。
4. 3つの密「密閉・密集・密接」の回避や、「人と人との距離の確保」「手洗いなどの手指消毒」をはじめとした基本的な感染防止対策を各自しっかり行うこと。

【試合について】

1. 開・閉会式は行わず、表彰式のみ行う。
2. 試合中の選手と審判はマスクを外して良い。ベンチにいる選手は、できるだけマスクを着用する。
3. 試合中、試合終了後のハイタッチや握手は行わない。
4. ボールとベンチに関しては、ハーフタイム時と試合終了後に消毒を行う。
5. 交代地域の椅子についてはソーシャルディスタンスを確保して設置する。

【応援者について】

1. 各チームにつき、選手1名につき2名までの応援者を許可する。その他の観客は、一切入ることができない。
2. 応援者は、事前に各参加校へ配付されたADカードを顧問等から受け取り、常時、身に付けておくこと。
3. 大きな声を出しての応援を禁止する。
4. 自チームの試合時のみの入館を認める。

【その他】

1. 感染防止のために本部が決めた措置を遵守し、その指示に従うこと。
2. 食事については、ソーシャルディスタンスを十分に意識する。
3. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、県中体連事務局へ速やかに濃厚接触者の有無について報告すること。
4. 各記録表提出や、参加者が遵守すべき事項について、協力を得られない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがある。
5. 本大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する場合がある。
6. 当対策は、今後の新型コロナウイルス感染症の状況によって変更される可能性がある。